

# きんもくせい

平成30年8月7日発行  
静岡県養護教諭研究会  
代表 増田 真澄  
(磐田市立城山中学校)



## 養護教諭の「さすが」「さすが」

静岡県養護教諭研究会顧問校長 金原 義明

学校には同地区内で発行された「学校だより」が回覧されてきます。最新号で多く目にした題名は、「いざという時の救急救命」「日頃からの危機管理」等、大阪北部地震や藤枝市での事件関連の内容です。今、改めて各学校における危機管理や職員の危機対応能力を見直す“時”となっています。

養護教諭にはその専門性を活かしつつ、校内におけるコーディネーターの役割を担うことが期待されています。その職務の一つに「危機管理シミュレーション研修の実施」があります。各校で浸透してきているこの研修は、活用事案のないことが一番ですが、実際に救急車を呼ぶ場面ですっきりと活かされたり、各機関との適切な連携対応に活かされたり、その後の子どもたちの心のケアの参考になったりと、その有効性をよく耳にします。

危機管理をマニュアル化し、全職員の危機対応能力のスキルアップを図るためには、養護教諭の専門性に裏打ちされた「さすが」が物を言います。迅速かつ臨機応変な対応の力は「さすが」です。経験に裏打ちされたアイデア、柔軟な発想力も「さすが」です。長年のデータの蓄積とその分析による対応も「さすが」です。その結果、万が一の備えが整えられ、安心・安全な学校経営がもう一步進められます。まさに「養護教諭の職務を広げ つなぎ 深めよう～養護教諭の基本的な職務を見直し、現代的なニーズに応える～」の具現化の一つだと思います。



## 地区紹介 志太地区



『志太地区養護教諭研究会』は、藤枝市・焼津市・島田市の小学校48校・中学校27校（静大附属中を含む）79名の会員数で組織されています。静岡県養護教諭研究会のテーマを受け、養護教諭の資質向上や執務の効率化を目指し、今年度で発足18年を迎えました。平成27年度より役員組織を改編した「総務部」では効率的な健康診断結果の『デジタル化』を共有しました。また、例年『中体連救護アンケート』の作成、『中高合同研修会』を実施しています。「調査研究部」においては、昨年度執務にすぐに役立つ資料として、「熱中症予防や対策」の会員作成の資料を集め、それをCDにして全会員に配布しました。

研修会の機会も限られていますが、今後も、会員同士のつながりを深め、資質向上を目指した活動が続けていきたいと思っております。また、役員組織においても今後の分担内容を検討する予定です。



# 各種委員会からの活動紹介



6月28日(木)に、第1回各種委員会が開かれ、活動計画について話し合いました。現在、委員会ごとに活動を進めています。今後も、各種委員会活動への御理解と御協力をお願いします。

## ホームページ編集委員会

ホームページ編集委員会では、静岡県養護教諭研究会の活動や養護教諭に関わる情報を発信することで、本研究会テーマの「広げる」の活動を担っています。「保健室訪問」のコーナーでは、学校(保健室)のホームページや保健室掲示物を御紹介くださる方を募集しています。自校の保健活動を発信してみませんか?「静岡県養護教諭研究会」で検索し、ホームページをぜひ御覧ください。



## たちばな61号編集委員会

新学習指導要領では、中学校の保健分野でがんについて取り扱うことが明記されました。今回、たちばな編集委員会では、がん教育のことを話題にし、「知りたい・聞きたい」への掲載を考えています。会員だけでなく多くの皆様に執筆いただいている「たちばな61号」が、読んでくださった方々の元気とやる気につながるよう、編集委員会一同頑張っていきます。

## 調査研究委員会

調査研究委員会では、会員の皆様から御回答いただいた実態調査を分析することにより、養護教諭の職務や役割を見直し、必要な研修等についての研究を深めるために活動をしています。29年度末には、皆様の御協力のもとデータ回答を全県で実施することができました。貴重な情報を分かりやすくまとめ、皆様にお届けしようと委員12名で集計を進めています。

## 実践事例集16編集委員会

実践事例集16は、「養護教諭の基本的な職務を見直す～養護教諭としての不易な活動を考える～」とし、養護教諭の「一日の活動の流れ」「月の活動の流れ」などについての実践を探っていきます。林典子先生に御指導をいただきながら、編集委員13名で、わかりやすく使いやすい実践事例集を作り上げたいと考えています。



## 平成30年度 冬季研修会のお知らせ

開催日：12月14日(金)

会場：グランシップ

主 題 「養護教諭の職務を広げ つなぎ 深めよう

～養護教諭の基本的な職務を見直し、現代的なニーズに応える～」

講師に、静岡大学教育学部教授 小林朋子氏をお迎えして、午前中は「子どもたちの心のケア～現代的なニーズに応える～」について御講演をいただき、午後はワークを取り入れた研修(災害発生時の保健だよりの作成等)を計画しています。

詳細は、後日配布される案内で御確認ください。全国各地で災害が起こっています。いざという時に対応できるよう、多くの皆様の参加をお待ちしています。

